

開隆堂がめざすもの

◆確かな力を培う図画工作◆



形や色の組み合わせをためてみよう。

●小学校図画工作の教科目標(学習指導要領より)●

表現及び鑑賞の
活動を通して、



感性を働かせながら、つくりだす喜び
を味わうようにするとともに、



造形的な創造活動の基礎的な能力を
培い、豊かな情操を養う。

開隆堂



生きる力を培う教育の 目標と授業づくりの大切さ

佐々木達行 千葉大学教育学部教授

■知識や技術を教える教育から、生きる力を培う教育へ

義務教育としての図画工作は、一部の子どもたちに特別な能力を養うことではなく、すべての子どもたちに有効と考えられる能力を養わなければなりません。この有効と考えられる資質や能力が教育目標として設定されることになります。しかし、有効と考えられる能力は時代や社会背景と共に少しずつ変化していきます。

かつて図画工作科は絵の描き方やものの作り方を教える教科、つまり知識や技能を養うことを目標としてきましたが、今日、子どもたちに「生きる力」を培うことを最大の目標として掲げています。

図画工作科のこうした目標の変化は、子どもたちに造形の知識や技術を教える「造形の教育」から、精神的、人間的な自立を促し、生きる力を培う「造形を通した教育」への転換と捉えることができます。

授業を行う我々にとって、この生きる力を培う「造形を通した教育」の目標や授業づくりとはどのようなものになるのか、新たな課題が浮上してくるのです。

■生きる力を培う目標とは

学習指導要領の総則においては、生きる力を①基礎的・基本的な知識・技能、②知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等、③主体的に学習に

取り組む態度を育成すること、としています。

これらを図画工作科の学習指導要領の目標と重ね合わせ、図画工作科で子どもたちに培いたい「生きる力」を具体的な目標として次のように大きく括ってみました。

- (1) 造形表現活動の快さや楽しさを経験し、心を開く。
- (2) 造形表現活動を通して相互理解、人間理解（コミュニケーション）を図る。
- (3) 「自分らしさ」を、或いは造形的な課題を自主的、主体的、創造的に追究、発見したり、自己表現したりする力を培う。
- (4) 総合的な造形表現活動を経験し、造形的な総合力を養う。
- (5) 造形的なものの見方や考え方、造形感覚

を養い、感性を培う。

- (6) 造形的な知識や技能を養い、造形文化や歴史に興味や関心を持つ。

■新たな目標を実現する授業づくり

授業で達成すべき目標が変われば、それに合わせて授業づくりも変わらなければなりません。造形表現活動を通し、子どもたちに自主性や主体性、コミュニケーション能力や造形的な総合力等を培うには、これまで以上に、授業の意味や根拠となる目標をしっかりと捉えて授業づくりを行うことが大切になります。

発想・構想の力を培い、創造的な技能を働かせます。

形や色、方法や材料について知り、ためしたり見つけたりすることを通して、考える・工夫する・見る・描く・つくる力が育ちます。



顔に見えてきたよ。



箱のふたを開いた形から、ワニの口にすることを思いついた。



教室の前と後ろをつないでみたいな。

自分や友達、社会とのかかわりの中で、創造的な表現・鑑賞の力が培われます。

心を開き、材料や自分自身、友だちとかかわるよさを知ること、コミュニケーションの力が培われます。



お世話になった6年生に感謝の気持ちをこめてプレゼント。



作品を鑑賞して、見つけたことを話してみよう。



学校でつくった動くおもちゃを持ち帰って家族でたのしんだ。

佐々木達行（ささきたつゆき） 千葉大学教育学部教授
 1947年生まれ。横浜国立大学教育学部卒。小学校学習指導要領解説図
 画工作編作成協力者会議委員をはじめ、文部科学省各種協力者委員会
 委員を歴任。長年にわたり図画工作教科書編集に携わりながら、多くの
 著作を執筆。現在の造形教育の中心的役割を担っているだけでなく、
 教科を超えた学校教育全体の幅広い視野での教育論を展開する。

小さな美術館



「大きな牛」(1年) 広島県福山市



「実際にはいない、そんな犬」(4年) 東京都豊島区



「森の中の小さな命」(5年) 福島県会津若松市



「ニギヤカ水中ランド」(3年) 兵庫県芦屋市

[小学校図画工作科教授用資料] AJ



開隆堂出版株式会社

<http://www.kairyudo.co.jp>

本 社 〒113-8608 東京都文京区向丘 1-13-1
 TEL. [代表] 03-5684-6111 [編集] 03-5684-6117 [営業] 03-5684-6121, FAX 03-5684-6122
 北海道支社 〒060-0061 札幌市中央区南一条西 6-11 札幌北辰ビル 8F TEL.011-231-0403
 東北支社 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町 1-11-1 萩野町 M ビル 2F TEL.022-782-8511
 名古屋支社 〒464-0802 名古屋市千種区星が丘元町 14-4 星が丘プラザビル 6 階 TEL.052-789-1741
 大阪支社 〒550-0013 大阪市西区新町 2-10-16 TEL.06-6531-5782
 九州支社 〒810-0075 福岡市中央区港 2-1-5 FYC ビル 3 階 TEL.092-733-0174